



つなぐれ和泉っ子

～人と社会と未来の自分～

和泉

4月号

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/izu>

# 笑顔、<sup>さき</sup>幸はふ、学校に

校長 中澤 道則

～創立50周年 記念の年を迎えて～

正門の横のサクラに迎えられ、和泉小学校の令和3年度がスタートしました。皆様、はじめまして、今年度から和泉小学校の校長になりました、中澤道則です。どうぞよろしくをお願いします。

さて、標題にある「幸はふ」という言葉は少し聞きなれない言葉かもしれません。この言葉は「言霊の幸はふ国」という形で万葉集に出てきており、「さきわう」と読みます。

「言葉の力が人も自分も幸せにしてくれる国」という意味

です。「幸はふ」には「豊かに栄える」という意味もあります。「笑顔」も「言葉」も、人や自分を幸せにしてくれる力があるのだと思います。



その「笑顔」にはいろいろな種類があります。何かができるようになったときの笑顔、難しい問題を解くことができたときの笑顔、人の役にたつことができたときの笑顔、友達と満ち足りた時間を過ごすことができたときの笑顔…。もちろんただ「笑顔」であればいいというわけではありません。真剣に取り組むこと、厳しい練習に耐えること。笑顔はきっとその先にあるのだと思います。

昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために、いろいろと制約のある中での教育活動となりました。今もなお感染拡大防止に十分、配慮しつつ教育活動を行うことが求められています。今年度も「子ども達の健康・安全と学びを守る」ことを第一に考えながら教育活動を進めてまいります。そして、何といたっても本校は今年度、創立50周年記念の年を迎えます。子供たちとともに、思いで深い1年となるよう、努めてまいります。保護者、地域の皆様にご協力をお願いすることもあろうかと存じますが、何卒よろしくお願い致します。

今日、76名の新入生を迎え、そして在校生も1学年ずつ進級して、たくさんの笑顔の中、和泉小学校の令和3年度がスタートしました。6日には新6年生の皆さんが新入生を迎える準備を、協力してやってくれました。私たち教職員一同も力を合わせ、そして「まち」の皆様と共に、この1年が正門のサクラのように「笑顔、幸はふ」1年になるよう努めてまいります。どうぞよろしくをお願いします。